

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	日本及び世界の水資源確保のための情報の体系的な収集・提供システムの整備に要する経費		事業開始年度	平成21年度		作成責任者
担当部局庁	土地・水資源局 水資源部		担当課室	水資源計画課		課長 宮崎 正信
会計区分	一般会計		上位政策	水資源の確保、水源地域活性化等を推進する		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	干ばつ・渇水の増加や気候変動による新たな課題、世界の水問題解決に貢献するため、総合水資源管理の促進が求められている。総合水資源管理を推進するシステムの整備・体制の構築を行う。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	流域の関係者が流域全体の水量・水質の状況を把握し、流域の関係者間の合意形成を可能とするため、水資源情報を蓄積するデータベース、一元的に把握するクリアリングハウス、総合水資源管理を行うためのシミュレーションモデルを作成する。また、我が国が総合水資源管理を促進するため、諸外国の総合水資源管理に関する情報を収集・共有するとともに、世界の水問題解決に貢献するため、我が国の情報を発信する体制を構築する。					
実施状況	平成21年度において調査業務を12件実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	141	35	14
	執行額	-	-	139		
	執行率	-	-	98.2%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	経費については、予算の執行状況を確認し、事業の効果的・効率的な実施に努めている。また、資金の流れの検証が出来るよう、全ての業務等について契約額・支出先及び契約方式等を把握している。また、業務の主たる部分に係る再委託は禁止しており、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの(印刷、製本、計算処理、参考書籍・文献購入、消耗品購入、会場借上等)を除き、再委託承諾申請書を提出させ、支出先・用途を把握することとしている。				
	見直しの余地	業務の発注方式について、平成21年度は、競争性のある企画競争方式による契約手続きを行っている業務があるが、より競争性を高めるため総合評価落札方式による一般競争による契約手続きを採用する余地がある。また、調査・検討に必要な基本的な水系情報などについて、他の業務と共有することにより、業務の効率化を図る余地がないか検討を行う。				
予算・監視の効率化	【一部改善】 業務の発注について、競争性・透明性を高める取組みを進めるとともに、業務の効果が施策に反映されているかどうかを検証する仕組みを構築する。					
補記	【予算科目】 011水資源対策費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・95水資源確保等の推進に必要な経費 141,168千円 138,695千円 ・95016-2122-08 職員旅費 585千円 212千円 ・95016-2122-08 外国旅費 1,181千円 467千円 ・95016-2123-09 水資源対策調査費 139,402千円 138,016千円					

国土交通省
139百万円

各業務の発注及び監督

【 企画競争 】

A. 独立行政法人(1)
4百万円

河川流域単位の総合水
資源管理(IWRM)ガイド
ラインを活用したIWRM
促進支援他業務

【企画競争、総合評価】

B. 特定非営利活動法人(2)
30百万円

アジア・太平洋地域にお
ける水ネットワークの強
化検討調査業務等

【 企画競争 】

C. 民間企業(3社)
47百万円

総合水資源管理のための
シミュレーションモデル検
討業務等

【 総合評価 】

D. 民間企業(6社)
57百万円

諸外国における新技術
を活用した総合水資源
管理現況調査業務等

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように
 記載)

A.(独)水資源機構			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	直接人件費	2			
諸経費	諸経費	1			
技術経費	技術経費	1			
計		4	計		0
B.(特非)日本水フォーラム			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	直接人件費	8			
諸経費	諸経費	8			
技術経費	技術経費	4			
計		20	計		0
C.(株)建設技術研究所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	直接人件費	9			
諸経費	諸経費	11			
技術経費	技術経費	4			
計		24	計		0
D.(株)三菱総合研究所			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	直接人件費	5			
諸経費	諸経費	5			
技術経費	技術経費	2			
計		12	計		0

【別紙】

A.独立行政法人(1法人) 4百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(独)水資源機構	4
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

C.民間企業(3法人) 47百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(株)建設技術研究所	24
2	(株)建設技術研究所	20
3	(株)三菱総合研究所	3
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

B.特定非営利活動法人(2法人)30百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(特非)日本水フォーラム	20
2	(特非)日本水フォーラム	10
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

D.民間企業(6法人) 57百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(株)三菱総合研究所	12
2	(株)三菱総合研究所	11
3	(株)三菱総合研究所	10
4	(株)建設技術研究所	10
5	(株)建設技術研究所	10
6	東京海上日動リスクコンサルティング(株)	4
7		
8		
9		
10		